



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 堺商事株式会社

コード番号 9967 URL <http://www.sakaitrading.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 油江 博志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 川原 章

TEL 06-6271-9700

四半期報告書提出予定日 平成27年11月6日

配当支払開始予定日

平成27年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	19,075	0.2	217	△19.3	211	△13.4	151	△10.4
27年3月期第2四半期	19,040	3.0	269	△3.5	243	4.7	169	21.6

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 87百万円 (△0.1%) 27年3月期第2四半期 87百万円 (△64.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	16.71	—
27年3月期第2四半期	18.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	16,739	6,940	40.0
27年3月期	16,729	6,889	39.5

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 6,702百万円 27年3月期 6,600百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
28年3月期	—	4.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,000	2.4	550	4.7	500	△3.3	350	9.9	38.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	10,000,000 株	27年3月期	10,000,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	933,267 株	27年3月期	933,267 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	9,066,733 株	27年3月期2Q	9,066,733 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、堅調な企業収益や所得雇用環境の改善傾向が続いておりますが、中国をはじめとする新興国経済の減速懸念やそれを契機とした株式市場の不安定化などを背景に景気の回復は緩慢であり、その先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、このような状況のもと、積極的な営業活動や販売効率の改善、海外事業戦略の強化に取り組みました。この結果、売上高につきましては、国内法人において電子材料の売上が伸び悩んだものの、国内及び海外において合成樹脂関連の売上が伸びたこと等により、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、前第2四半期連結累計期間に比べ僅かながら増収となりました。利益面におきましては、インドネシアにおける製造子会社の収益化の立ち遅れの影響を大きく受け、前第2四半期連結累計期間に比べ営業利益は減益となりました。また、営業外収支の改善が見られたものの、前第2四半期連結累計期間に比べ経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益についても減益となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前第2四半期連結累計期間に比べ0.2%増の19,075百万円となり、営業利益は19.3%減の217百万円、経常利益は13.4%減の211百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は10.4%減の151百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べ9百万円増加して、16,739百万円となりました。増加の主な要因は、現金及び預金が361百万円減少したものの、有形固定資産が560百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ40百万円減少して、9,798百万円となりました。減少の主な要因は、短期借入金106百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ50百万円増加して、6,940百万円となりました。増加の主な要因は、利益剰余金が115百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の見通しにつきましては、わが国経済は、雇用環境の改善が続いていることや企業業績や設備投資環境が良好に維持されていることから緩やかな回復基調にありますが、一方で、海外経済の成長鈍化による輸出の伸び悩みや円安などを背景とした物価上昇による実質所得の低迷等の懸念材料を抱えており、経営環境は予断を許さない状況が続くものと思われまます。

このような状況のもとではありますが、当社グループは既存の商権をしっかりと守りながらも、変化をビジネスチャンスと捉え、スピード感を持って、インドネシア事業の早期収益化と他の海外事業の業績の充実に努めるとともに、新市場・新商品の開発や多様化に全力を挙げ、売上の達成に注力いたします。利益面につきましても、成長分野・成長市場での取扱いを増やすとともに、経営の効率化を推進して利益の確保に努める所存です。

よって平成27年5月12日の決算短信で発表の通期連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

有形固定資産の減価償却方法については、従来、当社は定率法、在外連結子会社は主として定率法を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より当社及び在外連結子会社において定額法に変更しております。

これは、親会社グループにおいて国内及び海外事業における多額の設備投資の実施を契機としてグループ内の会計処理の統一が検討されたことに伴い、当社グループの有形固定資産において今後の使用形態をより適切に反映し、また、原価配分をより適切に損益に反映させるため、定額法が望ましい方法であるとの判断から実施するものであります。

これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ21,524千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,417,652	3,056,117
受取手形及び売掛金	9,088,143	8,950,615
商品及び製品	1,783,677	1,685,014
仕掛品	25,254	13,922
原材料	73,868	69,034
その他	230,376	324,878
貸倒引当金	△2,220	△1,866
流動資産合計	14,616,752	14,097,716
固定資産		
有形固定資産	1,497,278	2,057,546
無形固定資産	37,045	30,338
投資その他の資産		
その他	610,112	586,703
貸倒引当金	△31,541	△32,828
投資その他の資産合計	578,570	553,874
固定資産合計	2,112,894	2,641,759
資産合計	16,729,646	16,739,476
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,401,490	7,547,098
短期借入金	1,237,638	1,131,196
未払法人税等	160,209	97,018
引当金	78,773	86,087
その他	140,203	169,468
流動負債合計	9,018,314	9,030,870
固定負債		
長期借入金	645,803	590,383
引当金	46,775	—
退職給付に係る負債	1,291	1,311
その他	127,483	176,174
固定負債合計	821,354	767,870
負債合計	9,839,669	9,798,740
純資産の部		
株主資本		
資本金	820,000	820,000
資本剰余金	697,471	697,471
利益剰余金	4,848,914	4,964,168
自己株式	△189,062	△189,062
株主資本合計	6,177,324	6,292,578
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	150,656	128,509
繰延ヘッジ損益	△2,578	△1,434
為替換算調整勘定	274,890	283,084
その他の包括利益累計額合計	422,968	410,159
非支配株主持分	289,684	237,997
純資産合計	6,889,977	6,940,735
負債純資産合計	16,729,646	16,739,476

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	19,040,279	19,075,089
売上原価	17,899,861	17,939,862
売上総利益	1,140,417	1,135,227
販売費及び一般管理費	871,245	918,108
営業利益	269,172	217,118
営業外収益		
受取利息	3,333	3,839
受取配当金	5,865	6,466
作業くず売却益	11,422	35,351
その他	1,451	2,075
営業外収益合計	22,072	47,733
営業外費用		
支払利息	14,533	15,452
支払保証料	15,432	22,147
売上割引	10,270	11,304
為替差損	2,657	3,286
その他	4,667	1,517
営業外費用合計	47,561	53,708
経常利益	243,683	211,143
税金等調整前四半期純利益	243,683	211,143
法人税等	119,049	114,855
四半期純利益	124,634	96,288
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△44,565	△55,232
親会社株主に帰属する四半期純利益	169,199	151,521

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	124,634	96,288
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,337	△22,146
繰延ヘッジ損益	2,028	1,144
為替換算調整勘定	△49,883	11,739
その他の包括利益合計	△37,517	△9,263
四半期包括利益	87,117	87,024
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	140,351	138,711
非支配株主に係る四半期包括利益	△53,233	△51,686

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。